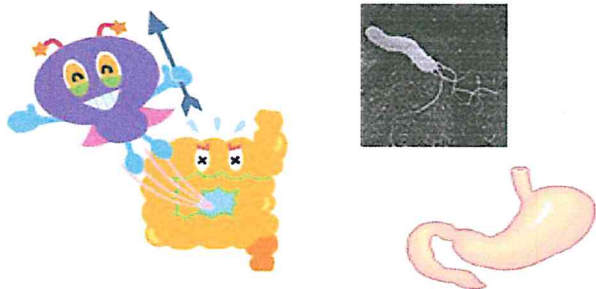




NO、33

胃潰瘍を起こす“真犯人”といわれる**ピロリ菌**は、今年2005年**ノーベル賞受賞**西オーストラリア大のバリー・J・マーシャル教授と同国のJ・ロビン・ウォーレン医師によって、1982年に**人間の胃の中**に住んでいることが発見されました。4～8本の鞭毛を片側又は両側に持つ4ミクロンの菌です。



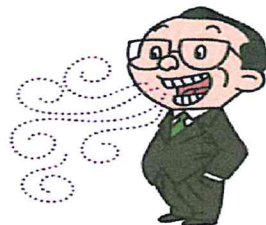
ピロリ菌は（ヘリコバクター・ピロリ菌）**胃の粘膜に好んで住み着き**、粘膜の下にもぐり胃酸から逃れています。この菌は**ウレアーゼ**と言う酵素を出し、尿素をアンモニアと炭酸ガスにかえています。アルカリ性のアンモニアが胃酸を中和しているので、胃の中に存在できるのです。ピロリ菌には**世界人口の約半数**が感染し、日本では**中高年の感染率**が高くでています。



◆◆胃炎には**急性胃炎**と**慢性胃炎**があります。原因としては

- ◇ 急性胃炎…治る、または慢性化します。
 - ・ 暴飲暴食による消化不良で胃が荒れる
 - ・ 過剰なストレスが原因
 - ・ 普通のストレス+ピロリ菌
- ◇ 慢性胃炎（**胃潰瘍**や**胃がん**に移行しやすい）
ストレス+ピロリ菌（80%）
（20%は消炎・鎮痛剤などを服用しての副作用などが原因）

◆◆ピロリ菌は幼少期に感染し一生に渡り持続感染するといわれ（発展途上国で感染率が高いことから水や糞便を介して口から感染の疑い）、**胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん**などの原因となっていることが、近年明らかになっています。又**口臭の原因**となることがあると言われています。



◆◆ピロリ菌の検査には下記のようなものがあります

- ◇ **内視鏡**を使って行う。
- ◇ 血液または尿検査で**抗体**を調べる。
- ◇ **ウレアーゼ活性**を測定する。
- ◇ 呼気試験など。



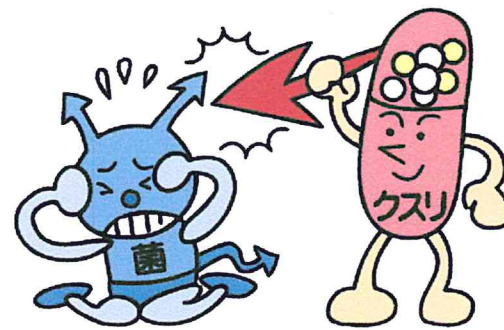
血液検査

◆◆ 除菌方法

胃酸を抑える薬と抗生物質をいっしょに、医師の指示どおりに服用します。（下痢、軟便などの副作用がありますのでご相談ください。）

◆ピロリ菌感染者全員が潰瘍になったりするわけはありません。

潰瘍や胃炎症状を繰り返しているかたは一度検査をすることをお勧め致します。



大成会 広報室